

Rotary   IMAGINE
ROTARY

イマジン ロータリー

2022-23年度 国際ロータリーのテーマ



岩国西ロータリークラブ
HPのQRコード



撮影:細田 正躬



岩国西ロータリークラブ週報

WEEKLY REPORT, ROTARY CLUB OF IWAKUNI WEST

2022年12月2日(金)第2532回例会

《 疾病予防と治療月間 》

国歌斉唱 「君が代」
ロータリーソング 「奉仕の理想」
「四つのテスト」 唱和

本日のプログラム

年次総会

次週12月9日(金)のプログラム
ゲスト卓話 米屋武文様 農学博士

国際ロータリー第2710地区 岩国西ロータリークラブ

事務局 〒741-0062 岩国市岩国一丁目1-7 岩国国際観光ホテル内
TEL (0827)43-1323 FAX (0827)41-1335
E-mail ro@iwrc.jp
HP <http://iwakuni-west.com>

例会場 毎週金曜日 12:30~13:30
岩国国際観光ホテル TEL (0827)43-1111
会長/田村 巖 副会長/広中 千佳 幹事/白石 哲也
編集者 雑誌会報委員長/中本 千秋

四つのテスト

(言行はこれに照らしてから)

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会長報告

※ 本日は年次総会を開催します。



幹事報告

1) 12月定例理事会のご案内

本日例会終了後に定例理事会を開催いたします。理事・役員の方はご出席をお願いいたします。

2) 米山学友会賛助会員募集について

RI第2710地区米山学友会 福山周会長より2022-23年度賛助会員入会のお願いが届きました。希望される方は事務局までご連絡下さい。

賛助会員会費 1口年額3,000円（何口でもOK）

振込締切 2023年 2/28(火)

3) 岩国商工会議所新年互礼会について

岩国商工会議所 安本政人会頭より令和5年岩国商工会議所会員新年互礼会開催についてご案内とお願いが届きました。田村巖会長が出席いたします。

【日時】 2023年1月5日(木)11:00～

【会場】 岩国国際観光ホテル

会長エレクト

1) 第1回被選理事会のご案内

本日例会終了後に被選理事会を開催致しますので、次年度理事・役員に承認された方はご出席をお願いいたします。

委員会報告

1) 親睦

本日より、1/13(金)新春夫婦同伴夜間例会の会費の集金をはじめました。

お釣りがないようご協力をお願いいたします。

会員：8,000円 同伴者：6,000円

2) ロータリー財団

「財団室NEWS 12月号」が届きました。閲覧を希望される方は事務局までお知らせ下さい。

3) 出席

11月度出席状況 ビジター 0名 累計8,271名

| | 会員数 | 出席人数 | 当日出席率 | メイクアップ | 修正出席率 |
|-------|-----------|------|--------|--------|--------|
| 11/4 | 61名(免除3名) | 49名 | 84.48% | 1名 | 86.21% |
| 11/11 | 61名(免除5名) | 49名 | 87.50% | 0名 | 87.50% |
| 11/18 | 61名(免除5名) | 46名 | 82.14% | - | - |
| 11/25 | 61名(免除4名) | 48名 | 84.21% | - | - |



地域社会で新型コロナウイルス感染拡大を食い止める5つの方法

1 ワクチン接種の重要性を伝える

ナイジェリアでは6月最後の週の時点で、1回目のコロナワクチンの接種を受けた人の割合は人口の1%にとどまっています。ワクチン不足に悩む同国では、ワクチン供給プログラム「COVAX」による初回のワクチン供給として3月に400万回分の提供を受けました。その一方で、ナイジェリアのロータリー会員はポリオ根絶活動を通じて培った人脈を使い、政治指導者や医療従事者、マスコミ、伝統的・宗教的リーダーに、コロナワクチン接種の重要性を訴えています。また、ソーシャルメディアやテレビ、ラジオでの情報発信に加え、人びとが集まる場所で公共放送を流し、国民にワクチン接種を呼びかけています。

3 事実に基づく正確な情報を広め、ワクチンへの懸念を払拭

シンガポールでは国民へのワクチン接種は順調に進んでいますが、接種をためらう人も大勢います。シンガポール・ロータリークラブは6月、シンガポール国立大学ソウ・スウィー・ホック公衆衛生大学院と連携して、公衆衛生アンバサダープログラムを立ち上げました。市民からの質問に答えるウェビナーを実施したほか、インターアクター、ローターアクター、ロータリアン向けのワークショップを開催。根拠のないうわさを払拭し、ワクチンの安全性を人びとに伝えるための知識やスキルを参加者に指導しました。

2 公平・平等なワクチン供給を促進

ガイアナのデメララ・ロータリークラブは、この数十年間に国内の遠隔地で医療活動に従事してきた経験から、僻地の地域社会が何が必要とするかを熟知しています。去る3月、同国保健省と民間防衛委員会と連携したクラブ会員は、ムリタロとマラリの先住民が暮らす村にボートで赴き、コロナワクチンを届けました。伝統的リーダーもワクチン接種を受け、村人たちに模範を示しました。「ロータリーが培ってきた地域社会とのつながりや、ポリオ根絶活動を知っている住民たちは、コロナワクチンが届いても、ロータリーなら誰一人として見捨てない、と私たちに信頼してくれました」とクラブ会員のランスロット・カーンさんは言います。

4 マスク着用と適切な衛生習慣を呼びかけ

ワクチン供給が滞っていたパキスタンでは、この春に感染拡大の第3波が発生。ロータリーが支援するパンヌのポリオリソースセンターは、専門知識を生かして、手洗いといった感染予防策を地域社会に呼びかけています。医療従事者たちが主催した5月のセッションでは、25名以上の女性が参加しました。

5 保健機関によるワクチン供給を支援

第2060地区（イタリア）のロータリー会員は、政府の重要なパートナーとして、ワクチン接種会場を今年始めに設置しました。1月にボランティアの募集を開始したところ、呼びかけから1週間も経たずに150人以上のロータリアンとローターアクターが応募し、医師や看護師、救急救命士、弁護士、文書業務を支援とする公証人などがボランティアとして参加。これを高く評価したヴェローナの医療当局は、患者の日程管理やスタッフのシフト調整、データ報告といった、この地域のコロナワクチン接種に関連するすべてのボランティア活動を、第2060地区に一任しました。こうして、5月末までに700人を超えるボランティアが参加し、30万人以上の地元市民がワクチン接種を完了することができました。

